



作業環境は安全?

チェックしてますか?



「作業環境管理専門家」についてお答えします!!

職場の安全・安心な作業環境づくりを支援する作業環境測定について、皆さまから多く寄せられるご質問にお答えします！
ホームページの「Q&Aページ」も更新し、測定結果への対応や、改善が困難な場合の法令上の義務、評価から改善までの対応
など紹介しています。安全衛生管理の強化や外部専門家の活用をご検討中の企業さまはぜひご覧ください。

Q1. 作業環境管理専門家とは？

A. 労働安全衛生規則の改正により新設された専門職です

令和6年4月1日施行の改正労働安全衛生規則により導入された外部専門家で、作業環境測定で「第3管理区分」と評価された場所の改善可否や対策方法について客観的な意見を提供します。事業場に属さない第三者として判断の中立性を確保しています。

Q2. 作業環境管理専門家の要件は？

A. 法令に定められた資格・経験が必要です

作業環境測定士として6年以上の実務経験を持つ者、または4年以上の実務経験と公益社団法人日本作業環境測定協会が指定する講習を修了した者が該当します。他にも労働衛生コンサルタントや衛生工学衛生管理者、衛生管理士資格保有者など、一定の実務経験を備えることが要件となります。



Q3. 作業環境測定結果が第3管理区分になったら？

A. 外部の作業環境管理専門家へ相談しましょう

作業環境測定結果が継続して第3管理区分の場合、次の事が義務付けられています。

- ① 外部の作業環境管理専門家からの意見の聴取
- ② 専門家の意見より必要な措置を講じ、改善措置の効果を確認するための濃度測定を行い、その結果を評価すること

Q4. 作業環境が改善するまではどうしたらよいの？

A. 該当する測定を行い、結果に応じて呼吸用保護具を使用しましょう

- ① 6カ月以内ごとに1回、個人サンプリング法等による濃度測定を行い、その結果に応じて労働者に有効な呼吸用保護具を使用させる
- ② 1年以内ごとに1回、定期的に呼吸用保護具が適切に装着されていることを確認すること(フィットテスト)

作業環境管理専門家が 4名在籍しています!

作業環境管理専門家の要件を満たした **作業環境測定士・労働衛生コンサルタント**有資格者が在籍しています。
経験豊富な専門家が皆様の作業環境管理を支援します。

労働安全衛生コンサルタント

お客様のよりよい職場環境を目指し、作業環境測定に加え
専門家として様々な支援業務を行っています。



- 安全法令管理支援
- 設備に係る届出支援
- 専門家意見書作成

講師派遣サービス

安全衛生に関わる講習を行う
サービスを展開しています。
化学物質の自律型支援、有機
溶剤作業主任者能力向上教育、
安全衛生に関する教育など、
お客様のご要望に合わせて
教育を行います。



気になることがありましたら
お気軽にお問い合わせください!

より詳細な内容については
ホームページに掲載しています。
QRコードよりご覧ください。



2024年度CSR報告書を発行しました！

2024年度版CSR報告書を発行しました。本報告書では環境への配慮、働きやすい職場づくり、地域社会での取組など、当社の取組と成果を掲載しています。今後も経営方針「地域社会の一員として社会に役立つ活動を推進します」に準じた活動を行っていきます。



QRコードよりご覧いただけます。過去のCSR報告書、環境活動レポートも掲載していますのでぜひご覧ください。



リーダー研修

外部講師を招き、各部門のリーダー層を対象にしたリーダー開発研修を社内にて実施しました。本研修は日々チームを牽引する立場にあるリーダーたちが自身の役割と責任について改めて見つめなおし、より高い視点からチーム運営を行うための土台作りを目的としています。



研修ではリーダーに求められる基本的な姿勢に加え、チームメンバーのモチベーションをいかに引き出すか、そしてその維持・向上をどのように図るかといった具体的な手法やアプローチに

ついて実践的な内容を交えて学びました。

体験型のプログラムを通してモチベーションやリーダーシップが与える影響について深く理解する貴重な機会となりました。今回の研修を通じて得た学びをもとに、今後も各リーダーがメンバーとの信頼関係を強化し、誰もがいきいきと働ける活力あるチーム作りに継続して取り組んでいきます。

大阪万博へ研修に行ってきました！ ～未来社会へのヒントを得るために～

当社では現在10年ビジョンの策定に取り組んでいます。策定のヒントを得ることを目的として、大阪万博へ社外研修へ行ってきました。



最先端技術を体験しました！

スイスパビリオンではアルプス文化と、最先端技術の共存を五感で体感しました。積み重ねてきた伝統と、これからの未来像を想像させるパビリオンでした。

ゆるっと楽しく働く海外スタッフたちに驚き！

多くの海外パビリオンでは、スタッフ同士が会話を楽しみながら働く姿が見られました。調和と快適さを保って働くスタイルは興味深く、日本とは異なる雰囲気を感じられました。



日本の魅力も再認識しました！



各国の魅力もさることながら、改めて日本のすばらしさも感じられました。日本の伝統と技術が詰め込まれた大屋根(グランドリング)は美しく、圧巻でした。

サンキョウの熱中症対策



社内安全環境の日

年に1度、安全と環境についての勉強会を設けています。勉強会では熱中症を防ぐための行動や、発症時の対応について学びました。安全を第一に事業を行っていきます。

バリエーション豊かなアイスが常備しています！

休憩室にはアイスが常備されています。休憩時にはアイスを食べに社員が集まってきます。社長ありがとう～(^^)



熱中症



熱中症処置フロー図を作成！

熱中症が疑われる場合の対応をフロー図にしました。熱中症への迅速な対応ができるように社内複数個所に掲示しています。

クーラーボックスを購入しました！

測定後(作業後)すぐに冷えた飲料やタオルで体を冷やせるように、クーラーボックスを購入しました。



その他にも空調服の更新や、ドリンクの配布なども行っています！